

2020年2月吉日

「ゆめの森」保護者各位

学童支援ゆめの森
園長 谷延 幸祐

「放課後等デイサービス自己評価」(保護者向け) の結果について(報告)

余寒の候、皆様におかれましては、益々ご健勝にてお過ごしのことと拝察いたします。

さて、当事業所に通園している保護者のみなさまのご協力のもと、当法人の学齢期分野にて、保護者による自己評価を過日実施いたしました。

その中のほとんどの項目で概ね高い評価をいただき、「わからないことや不安に対して頻繁に相談できてありがたい」「いつもいろいろな活動に取り組んで、いろいろな経験をしていることに感謝している」等の声を寄せて頂きました。

課題となるご意見として、放課後児童クラブや児童館との交流、障害のない子どもとの交流の機会については、他の項目に比べて「どちらともいえない」の回答が昨年同様若干みられました。今年度につきましては、ふれあい館主催のキッズダンスや講座等で地域の方や他学童、児童クラブとの交流の機会を設けてきました。また、地域の買い物活動や公園遊び等で公共の場を利用した活動も取り組んできました。今後もより幅広い交流の機会を設けていけるように企画していきたいと考えています。

また、緊急対応マニュアルなどの周知、定期的な非難・救助の訓練が行われているかが分からない、説明を受けてないように思う、とのご意見もいただきました。当事業所では、年2回の避難訓練を実施しています。(火災・地震その他自然災害を想定に取り組んでいます) そのうち1回は消防隊員の方の引率・指導のもと、子どもたちと実際の避難を想定した取り組みや消火訓練と共に、事業所に合わせた消防計画や、避難計画などのマニュアルの作成も行っています。

今回はお忙しい中、自己評価へのご協力ありがとうございました。今後もこれまでと同様、より良い事業所づくりをしていきたいと考えておりますので、ご協力よろしく願いいたします。

令和2年2月吉日

「ゆめの森」関係者各位

学童支援ゆめの森
園長 谷延 幸祐

「放課後等デイサービス自己評価」(事業者向け)の結果について(報告)

余寒の候、皆様におかれましては、益々ご健勝にてお過ごしのことと拝察いたします。

さて、当事業所における「放課後等デイサービス自己評価表」(事業者向け)について、自己評価を過日実施いたしました。

その中の環境・体制整備、業務改善、支援の提供についてなど、スタッフ間での情報共有や情報交換を行うことができました。

当事業所の課題として、「職員配置数について」や、「虐待防止、身体拘束についての詳細を組織的に決定してほしい」との回答が多くありました。

これまで、当事業所としましても、子どもたちや保護者の方々への支援の充実、職員一人ひとりの負担軽減を行っていけるように考慮し、取り組みを行っているところです。しかし、現状としては、福祉業界すべてが慢性的な人手不足にあり、当事業所としても考えている職員配置に至っておりません。今回のアンケートの結果を受け、職員配置が行えるよう改善策を検討していきたいと思っております。

「虐待防止、身体拘束」についての意見につきましては、これまでも事業所内研修や外部研修を通して、職員間での情報共有を行ってまいりましたが、改めて研修の内容と情報共有の方法を検討していきたいと思っております。

今後も様々な意見を聞く中で、職員、保護者、子どもたちと共に理解を深め一歩ずつ進みながら事業所づくりをしていきたいと考えております。より良い事業所となっていけるように、これからも多くの方のご協力をよろしくお願い申し上げます。